



◆人口	132,130人	(-2人)
うち外国人	2,063人	(+45人)
男	64,879人	(-66人)
女	67,251人	(+64人)
◆世帯	59,528世帯	(+556世帯)
2月1日現在 ()内は対前年同月比		

市からのお知らせをメールで配信しています。パソコン・スマートフォンからは、市ホームページ内「メール配信サービス」をご覧ください。携帯電話からは、右上のQRコードを読み込むか、我孫子市携帯サイト<http://www.city.abiko.chiba.jp/mob/>へアクセスしてください。

市の支援制度を利用しながら、我孫子で起業し活躍中！

～起業を応援するまち あびこ～

我孫子で叶う！ 起業の夢

テレワーク(遠隔勤務)や在宅勤務など、多様な働き方が広まりつつある近年、経験や知識、特技などを生かし起業する方が増えています。市もさまざまな支援制度で、市内で起業する方を応援しています。

☎ 企業立地推進課 ☎7185-2214



おおし あさこ 大西 朝子さん 平成31年起業

『sobana.』(生花店)
南新木3の11の2

実践創業塾で苦手分野を克服！

開業前に受講した実践創業塾では、苦手な分野を学ぶことができ、加えて、市の創業支援制度は心強いサポートでした。

ギフト向けの花束やアレンジメントをメインに、ご家庭でも気軽に飾れる旬のお花にもこだわっています。季節ごとにメニューが変わるワークショップも開催中です。お年寄りやハンディキャップのある方、子育て中の方なども気軽に参加していただき、地域の方に親んでもらえる店づくりをしていきたいです。

利用した支援制度

実践創業塾、ワンストップ相談窓口、起業個別相談会、創業支援補助金



はやし あさこ 林 亜希子さん 平成30年起業

『CoCo』(雑貨店)
湖北台1の1の16

起業個別相談会での専門的なアドバイス！

女性のライフワークに楽しみや癒しを提供したいと思い、念願だった雑貨店を開業しました。

「起業個別相談会」では、専門家に開業や経営について丁寧なご指導をいただきました。また「実践創業塾」では、講師や同期生から、たくさんの発見や良いアドバイスを得ることができました。

夢が叶い、今は仕事がとても楽しいです。地元の女性の皆さんに喜んでいただけるように、今後もハンドマッサージやさまざまなサービスを展開していきます。

利用した支援制度

実践創業塾、起業個別相談会、創業支援補助金、女性起業支援フォーラム



しんにし ひろと 新西 博人さん 平成30年起業

『アクア英進スクール』(英語塾)
本町2の2の9

実践創業塾で計画を具体化！ ビジネス交流会で広がる人脈！

私自身、英語が苦手で、英検1級合格まで何度もチャレンジしました。その過程で得たことが大きく、その経験を子どもたちに伝えたいという強い思いで英語塾を開業しました。

開業前に参加した「実践創業塾」では、計画を具体化していく過程を学び、大変役に立ちました。また、同期生からは大きな刺激を受け、起業に踏み切ることができました。

起業の醍醐味は、仕事の意思決定が、全て自分にあることです。難しく感じることもありますが、それ以上に面白さを感じています。

利用した支援制度

実践創業塾・ワンストップ相談窓口・ビジネス交流会・起業個別相談会・創業支援補助金

市の創業支援制度

- 実践創業塾…5月～7月開催予定(4日間)
- 起業個別相談会…9月開催予定
- 女性起業支援フォーラム…11月開催予定
- ビジネス交流会…令和3年2月開催予定
- ワンストップ相談窓口…通年
- 創業支援補助金(賃料補助 補助率2分の1)
- 中小企業資金融資制度(利子補給あり)

支援制度について、詳しくは市ホームページをご覧ください。



◎実践創業塾

親切丁寧な指導で人気の講師の皆さん(NPO法人ACOBIA)
※市の認定連携創業支援等事業者



◎女性起業支援フォーラム

女性の起業や経営に役立つ講座や交流会、展示会などを開催します。



市のメール配信サービスに「起業応援情報」を追加しました。詳しくは6面をご覧ください。

あびこ50年物語

—広報あびこ元旦号の裏側—



アイデア賞
久寺家中学校



近年の広報あびこ元旦号1面は、市内小・中学校の応募作品の中から決定しています。

今年是我孫子第二小学校の「昔遊びの学習で風作り」が1面を飾りましたが、その他にもすてきなイラストや写真など、たくさんの応募がありました！応募作品は市ホームページ(QRコード参照)をご覧ください。また、昭和30年からの広報も掲載しています。あびこ50年の歴史を振り返ってみてください！



図書館員が選ぶ この一冊

27

『長いお別れ』中島京子/著 文藝春秋

三人姉妹の父・昇平は、ある日、高校の同窓会に出かけて行くが、会場にたどり着けず帰宅する。“認知症”…家族のことも自分のことも、少しずつ分からなくなっていく病氣。物忘れだけでなく、銀紙に執着したり、物が捨てられない父の奇行に戸惑う家族をよそに、緩やかにしかし確実に病状は進んでいく。昇平が亡くなるまでの10年間の日常をつづった物語。



どの家庭にも起こりうる話で心が重くなるかと思えば、昇平と家族のやりとりにはフツと笑われる。いつまでも元気でいると思っていた親と過ごせる時間に限りがあることを、改めて感じさせる。

懸賞で当選したバスツアーに要注意!

消費生活センターだより

91

「懸賞で当たったバスツアーに参加したら50万円もする健康マットを買わされた。解約したい」という相談がありました。通販やスーパーマーケット、商店街などの懸賞のバスツアーに当選し参加したところ、工場直営の工房などに連れて行かれ、そこで長時間滞在し高額な商品を購入してしまうことがあります。

セールストークやその場の雰囲気にもまれ、断ることができず契約してしまうと後悔することになります。本当にその商品が必要か、市場価格と比べて高すぎないかなど、冷静な判断が必要です。必要なければきっぱりと断る勇気を持つようにしましょう。

また、購入してから必要ないことに気づいた場合、クーリング・オフなどができることもあります。困ったときは、1日でも早く消費生活センターにご相談ください。

相談受付日時 ☎ 消費生活センター ☎7185-0999
平日、第2・4土曜日 午前10時～午後5時30分
アビクオーレ2階(イトーヨーカドー我孫子南口店)

YouTubeで我孫子の魅力を発信中！

市の多彩な魅力を発信しています。詳しくは[「あびこの魅力発信チャンネル」](#)で検索！

☎ あびこの魅力発信室・内線235

この広報紙は再生紙と植物油インキを使用しています。